2026 年 11 月 19 日
一般社団法人技術同友会

第 12 回女性技術者育成功労賞の受賞者

一般社団法人技術同友会は、女性技術者の活躍を推進・支援するために、女性技術者の育成に顕著な成果を上げた個人(男女を問わず)及び組織の方々の表彰を実施しています。　この度、第 12 回女性技術者育成功労賞に多くの応募をいただき、審査委員会において厳正に審査した結果、以下の方々の表彰を決定しました。受賞理由は別紙を参照願います。

女性技術者育成功労賞　個人表彰　　(敬称略)

【個人優秀賞】

① 阿部智美　東日本旅客鉄道株式会社　八王子事業本部　設備部　設備部長
② 大竹真由　株式会社 INPEX　総務本部 DE&I 推進ユニット　ジェネラルマネージャー
③ 岡村栄子　ジェイアール西日本コンサルタンツ株式会社 執行役員 計画本部　副本部長
(西日本旅客鉄道株式会社より出向)
④ 加藤芽里　キオクシア株式会社　技術改革推進部 技術企画担当　グループ長
(NPO 法人日本女性技術者フォーラム)
⑤ 栗﨑夏代子 電源開発株式会社　技術開発部　審議役
⑥ 白木綾美　清水建設株式会社　NOVARE　プロモーションユニット　コンダクター
⑦ 添田沙織　徳島大学　大学院医歯薬学研究部 地域運動器・スポーツ医学分野　特任助教
⑧ 高浦由紀　株式会社ジェイアール西日本ビルト　取締役　営業開発支社長　兼　企画統括部長
(西日本旅客鉄道株式会社より出向)
⑨ 辻ゆかり　ＮＴＴ株式会社　研究開発担当役員 NTT 情報ネットワーク総合研究所長
⑩ 西川美穂　一般社団法人泥土リサイクル協会　事務局次長

【個人奨励賞】

① 伊藤晶子　大林組　東京本店建築事業部　生産設計第一部　生産設計技術課　課長
② 馬木直子　大林組　設計本部 建築設計第四部　部長
③ 郭方芹　広島大学　大学院先進理工系科学研究科　助教
④ 志村玲子　TDK 株式会社　技術・知財本部　評価解析センター　課長
⑤ 髙木優紀　エクシオグループ株式会社　ソリューション事業本部　デジタルコンサルティング本部
担当部長
⑥ 松本賢二郎　鉄建建設株式会社　建築本部 集中支援部　集中支援部担当部長 兼
BIM 推進グループリーダー

女性技術者育成功労賞　組織表彰　　（敬称略）

【組織優秀賞】

	表彰組織名	代表者
①	大阪大学部局横断型女性技術職員ネットワーク	大阪大学基礎工学研究科　中本有紀
②	神奈川建設重機協同組合	理事長　大平道成
③	国立大学法人　東京農工大学　女性未来育成機構	機構長　齊藤美佳子
④	芝浦工業大学	学長　山田純
⑤	洗足学園中学校・高等学校	校長　宮阪元子
⑥	田園調布学園中等部・高等部	校長　清水豊
⑦	株式会社 東芝　TOPAZ（東芝女性技術士の会）	ICT ソリューション事業部　商品・技術企画部 技術戦略企画担当　大森麻理
⑧	徳島大学 AWA サポートセンター	センター長　坂東良美

【組織奨励賞】

	表彰組織名	代表者
①	インフライズ株式会社	代表取締役　山本隆宣
②	株式会社 渡辺組	代表取締役　渡邉一郎

【別紙】　　受賞理由

【個人優秀賞】

阿部智美

電力関係の保守現場における初の女性管理者、また電気工事事務所初の女性経営層の一員として活躍するなど女性技術者の先駆者として活躍。自身の取り組みを社外へも展開するなど業界全体への波及にも尽力し、多くの女性技術者へのキャリア形成支援や意識啓発に貢献。

大竹真由

油層エンジニアとして入社以来、国内外の石油・天然ガスプロジェクトに従事。米国での事務所長や事業会社の経営責任者を務め、技術、人材開発など多方面で活躍。また業界における女性技術者のネットワーク活動を活発化させ、石油技術協会との連携を働きかけ、女性技術者が安心して働ける環境づくりに尽力。

岡村栄子

男性中心の職場環境の中、建設系女性技術者の先駆者として管理職、役員を務め、後進のロールモデルとして活躍。また数々の資格を取得し、業界・学会へ積極関与して自らの技術力の向上を図るとともに、旧姓使用の社内制度化の実現や女性が働きやすい職場環境の構築に尽力して、女性活躍の基盤整備に貢献。

加藤芽里

化学分野で博士号を取得し、専門外の半導体分野へ飛び込み、長年にわたり NAND 型フラッシュメモリの開発に携わるなど、技術開発の第一線でグループ長として活躍。また JWEF 会員として女子中高生から博士課程学生までキャリア支援活動を推進するなど、業界全体の女性技術者の裾野拡大に大きく貢献。

栗﨑夏代子

長年にわたり国内外の様々な電源開発事業に携わった後、女性初の電力所長を務め、さらに女性初となる東日本支店長として発電所運営に従事して活躍。また地域との共生や町の魅力の発信、異業種女性技術者との連携強化や高校大学での講演活動等に積極的に取り組み、女性技術者の裾野拡大に貢献。

白木綾美

女性技術者が極めて少ない時代に全国土木系女子学生のネットワークを創設し、建設業界における女性技術者の先駆者として道を切り拓いた。また約 40 年にわたり、講演・執筆・学生支援及びメンター活動を通じて、後進の育成とキャリア形成支援に尽力し、女性技術者が活躍できる環境づくりと業界の発展に貢献。

添田沙織

女性専門医が極めて少ない脊椎外科分野の先駆者として活躍。ロボット支援手術や拡張現実技術を活用した先進的な診療モデルを推進し、ロールモデルとして女性医師が活躍し続けられる環境づくりに貢献。また、女性脊椎外科医のネットワーク構築や女子医学生・若手医師の育成に尽力。令和 8 年度内閣府「女性のチャレンジ賞」を受賞。

高浦由紀

鉄道業界における建築系女性技術者の草分けとして、女性管理職・女性支店長・女性役員の道を切り拓くとともに、新たな事業分野である商業空間デザイン事業の創設と発展を牽引。またロールモデルとして女性活躍の組織風土醸成に大きく影響を与え、多様な人財が活躍できる組織風土の醸成と女性技術者の活躍推進に貢献。

辻ゆかり

女性初の研究開発担当役員・情報ネットワーク総合研究所長として、研究開発を牽引。また、NTT グループの女性役員有志の“Self As We”活動等を通して、後進の女性研究者の育成と登用を推進。さらに各種学会等の社外活動を通じて女性技術者の裾野拡大と社外ネットワーク形成に尽力。2026 年度、（一社）電子情報通信学会会長に就任。

西川美穂

文系出身者として資源循環及び地盤工学分野へ挑戦し、資源循環分野の技術者としてキャリアを切り拓き、研究・制度設計・人材育成を通じて業界の発展に大きく貢献。またロールモデルとして後進を導き、女性技術者や異分野出身者の育成を推進し、多様な人材が活躍できる学習環境の整備に尽力。

【個人奨励賞】

伊藤晶子

生産計画部門を中心に技術的専門性を高め、生産設計の技術管理職として品質関連技術や BIM 推進の基盤確立に貢献。若手技術者へのきめ細かな指導や支援などに注力し、女性技術者が難易度の高い業務にも挑戦し 成功体験を積み重ねることができる環境整備に尽力。

馬木直子

長年にわたり建築設計の第一線で活躍し、女性技術者が能力を発揮し将来のキャリアを描ける環境づくりに貢献。オフィス改善やデザインミーティングの継続実施により、誰もが働きやすい職場環境を構築するなど 女性技術者の育成と活躍推進に尽力。

郭方芹

女性比率が低い機械・材料工学などの分野において女性研究者として優れた実績を挙げ、女性技術者のロールモデルとして後進の育成に貢献。育児と研究・教育活動を両立させ、国際連携や海外研究者受け入れ、学術論文の発表等、多方面で活躍し、多くの女性技術者のお手本。

志村玲子

機能性無機材料研究及び高度なX線解析技術の分野において、卓越した専門性を発揮し、大学研究者から企業技術者へと活躍の場を広げ、材料開発の発展に貢献。また、仕事と家庭を両立しながら女性技術者のロールモデルとして、社内外における人材育成やキャリア支援に尽力。

髙木優紀

情報通信・デジタル分野で卓越した専門性を発揮して、ライフイベントを経ても専門性を磨き、技術者、管理職として成長できることを示すロールモデルとして、多くの女性技術者に影響を与えた。さらにメンター活動や人材育成を通じて、育児と仕事を両立する女性社員を課長職へ育成するなど、次世代の女性リーダー創出に尽力。

松本賢二郎

BIM を活用した施工支援体制を構築して、女性建築技術者がライフイベントに応じて活躍できるようにキャリア形成を支援し、BIM マネージャーの育成に尽力。さらに社内外での女性建築技術者の活躍機会の創出に尽力し、多様な人材が挑戦できる組織風土の醸成に貢献。

【組織優秀賞】

大阪大学部局横断型女性技術職員ネットワーク

女性技術職員自らが立ち上げた組織として、部局を越えた交流や情報交換、キャリア形成支援、研修等を通じて、女性技術職員自身の意識変革と具体的な環境改善に大きな成果を挙げてきた。上位職に就く女性技術職員が増加し、初の女性技師長も誕生。学内にとどまらず、大学・研究機関をつなぐ全国的なネットワークのハブとして活動。

神奈川建設重機協同組合

女性クレーンオペレーターのチーム《つる姫》を立ち上げ、全国で活躍する女性オペレーターの就業者数調査等の活動をきっかけに女性技術者数の大幅な増加につなげた。さらに工業高校への出前授業や《つる姫》ＬＩＮＥスタンプを発行するなどの活動によって 女性オペレーターの就業促進に大きな役割を果たしてきた。

国立大学法人　東京農工大学　女性未来育成機構

女性研究者のライフイベント支援、上位職及び管理職登用のためＳＡＫＵＲＡ制度構築、女子学生のキャリアパス支援等を一体的に推進し、農学系・工学系の女性研究者比率及び女性管理職比率が飛躍的に向上した。また 女性研究者支援の知見やノウハウを発信し、関東プラットフォーム、全国ダイバーシティネットワークの構築に貢献した。

芝浦工業大学

「イノベーションは多様性の中から生まれる」と考え、女性技術者の裾野拡大のために全学的な改革を推進。女子の入学者選抜、理工系女子支援奨学金、女子校との高大連携、女性ロールモデルの発信など 理工系を選択する前段階から社会への輩出まで切れ目のない支援を展開。2026 年度の新入生の女子学生比率が 30%を突破。

洗足学園中学校・高等学校

中高 6 年間 5 教科を全員必修とする教育課程のもと、女性技術者・研究者の裾野を広げる教育を推進。また土曜講座（Minerva Seminars）や大学・企業の連携等、専門家や女性技術者との接点を設け、デジタル機器の拡充やＡＩ研究委員会の設置、教員研修や授業改善等を推進し、理系選択者及び大学の理系進学者が過半数に達した。

田園調布学園中等部・高等部

教科横断型授業を数多く作り、2 人の異なる教科の教員が授業を実施。また高等部では、高大連携で大学の先生による実験中心の授業や専門家によるゼミ活動を実践し、土曜プログラムとして外部の専門家を招き、約 170 種類の講座を開講し、生徒が自由に選択できるようにしている。その結果、約半数の生徒が理系を選択するようになった。

株式会社 東芝　ＴＯＰＡＺ（東芝女性技術士の会）

多岐にわたる技術分野の女性技術者が経験や課題を共有しながら成長できる環境を整備し、女性技術者の定着・成長・活躍を後押してきた。また、日本技術士会、女性技術士座談会、応用理学部会や情報工学部会等の交流会・講演会登壇など、企業を超えた技術者ネットワークの形成を推進してきた。

徳島大学 AWA サポートセンター

女性研究者の上位職登用制度を設け、女性研究者の増加と研究力向上のための支援の充実や研究環境の整備に取り組み、ライフイベント時のサポート体制を整備してきた結果、女性研究者比率及び上位職に占める女性比率が大幅に増加した。さらに、理系女子が集まる「J-SWEET」の活動など、女子学生のキャリア形成を支援している。

【組織奨励賞】

インフライズ株式会社

女性技術者の参入や定着は極めて困難とされてきた建設工事分野において、全くの異業種から中途採用を実施して、若手女性技術者を育成し、女性技術者活躍の強固な基盤を確立した。入社後、現場では先輩男性社員による OJT により実践的な施工管理スキルを習得させ、定期開催の勉強会により技術や法規を学ぶ多くの機会を提供している。

株式会社 渡辺組

2009 年より女性技術者を継続して採用し、女性技術者が社員の約 2 割を達成した。また資格試験講習費用を全額会社負担とし、資格取得者への役職付与や現場代理人任用を推進している。さらに作業所に女性専用の休憩室や冷暖房付きトイレを設置して環境整備に積極的に取り組んでいる。

以上